



- めざす児童像
あかるい子
がんばる子
たかましい子

さくらざか

- 3つの「あ」の実践～「あんぜん」「あたり前のことをあたり前に」「ありがとう」～

日南市立吾田小学校 学校だより 令和4年 2月 4日発行

新型コロナの感染拡大にあたって

現在、新型コロナウイルス感染拡大の状況が続いており、本校におきましては、2月1日からこれまで以上の感染防止対策を講じております。昼休みをカットすることは、子ども達の楽しみを奪うようで辛いのですが、いのちには代えられません。保護者の皆様には、繰り返しになりますが、ご家庭での感染防止対策（検温などの健康観察、マスクの着用、手洗い・うがい、手指消毒など）の徹底とお子さんの放課後の安全な過ごし方についてのご指導をよろしくをお願いします。

また、学校では、新型コロナウイルス感染症に対する偏見や差別について、発達段階に応じて指導しています。いじめなどの事案が起きないように、全職員で未然防止に取り組んでおります。ご家庭におきましても、偏見や差別意識が生じないようにご配慮をお願いします。誰が感染してもおかしくない状況です。「もし、我が子、家族が感染したら・・・」と想像していただき、励ましや応援の言葉かけをお願いします。悪いのはウイルスで、感染した人ではありません。皆さんの思いやりの心で、この難局を乗り越えていきましょう。

マスク着用の効果

理化学研究所が、スーパーコンピューター「富岳」を使って新型コロナウイルスのオミクロン株の感染リスクなどを分析した結果、マスクを着用していない感染者と15分間、50センチ以内で話すと感染率はほぼ100%と推定されたそうです。一方、マスクを着けていれば、1メートル以上離れることで感染率はほぼ0%となったそうです。感染力が高いオミクロン株でも、マスクの着用と3密の回避は効果が期待できそうです。自分のいのち、他人のいのちも守れるように、マスク着用と3密回避の徹底を。



【放課後、校内の消毒を入念にしている職員】

3月 行事予定

日	曜日	行事等
1	火	記名の日 卒業式練習①（5・6年）
3	木	全校集会
4	金	お別れ遠足 弁当の日
8	火	卒業式練習②（5・6年合同）
9	水	卒業式歌練習①（5・6年合同）
11	金	卒業式練習③（5・6年合同）
14	月	卒業式歌練習②（5・6年合同）
16	水	卒業式予行練習（5・6年合同）
17	木	地区児童会
21	月	春分の日
22	火	吾田っ子読書の日 落とし物チェック日
23	水	お別れ集会（1～4年・6年）
24	木	卒業式、1～4年1時間授業
25	金	修了式、3時間授業

※ 新型コロナの感染状況により、変更する場合があります。

がんばった吾田っ子紹介

1月21日(金)、日南市内の小中学校の代表が、将来の夢や今思っていることなどの意見や考えを述べる「新春子どもの声を聴く会」がオンラインで行われました。本来なら一堂に会して行う行事ですが、コロナ渦で各学校からの動画配信の形で行われました。本校からも6年生が「環境問題」について意見を堂々と述べました。

一人一人の行動できれいな地球を

吾田小学校 6年 名前 由浅 晟

「もし、世界中で起きている環境問題によって、この幸せで平和な世界が終わったらどうしよう。」
このようなことを、最近、特に、考えてしまいます。
そこで、自分なりに考えてみました。

一つ目は、地球温暖化による影響があるのではないかとということです。父の話によると、三十年前の夏は、今ほど暑くなかったそうで、実際に地球温暖化は、確実に進んでいます。最近、世界中のいろいろな国で山火事が起きたというニュースを見ます。ぼくは、理科の授業で、植物は、光合成によって二酸化炭素を取り入れ、酸素を出していると習ったことを思い出しました。山火事で植物が焼き尽くされると、二酸化炭素を取り入れる量が少なくなってしまいます。その結果、二酸化炭素が多くなり、地球温暖化が進んでしまっていると思います。暑くなり過ぎて、人間が生きていけなくなるのではないかと心配です。

二つ目は、ごみ問題による影響があるのではないかとということです。特に、海のごみ問題が不安です。それは、国語の授業で、捨てたれたプラスチックや空き缶が海に流れていくことを知ったからです。海にあるごみを魚が飲み込めば、死んでしまうことにもなります。海の魚を食料としている動物や人間も困ります。海のごみは、自然の生態系に大きな影響を与え、大変なことになると思います。

では、ぼく達にできることはあるのでしょうか。
いろいろな所に木を植えて、昔のような森林を作ろうとしている人がいます。また、二酸化炭素を出さない電気自動車が開発されています。その取組にもっと関心を持ち、参加していくといいと思います。ぼくは、公園でよくサッカーをして遊びます。そこに、おかしのごみが落ちていることがあります。ごみを見ると、いやだなあと思うので、拾って帰って、家のごみ箱に捨てます。小さなことですが、ごみ拾い自体が、環境問題の解決につながっているのです。

ぼくは、環境問題は、一人一人が自分のことのように意識し、見つめ直して、行動に移さなければ解決しないと思います。一人一人が行動することで、きれいな地球、そして、幸せで平和な世界が続くと信じています。

オンラインで発表している
様子の写真

学校での様子、学校からのお知らせなど、様々な情報をホームページにも掲載しております。

アドレスは、 <https://cms.miyazakic.ed.jp/1203>

/htdocs/?page_id=18

です。是非、ご覧ください。

また、右のQRコードからでもアクセスできます。スマートフォンでも閲覧できます。



スマートフォンの場合は、トップページ左下のPCマークをタップするとPC画面表示になります。

お知らせ

昨年末に、掲示・ボランティア委員会が取り組んだ「赤い羽根共同募金」活動で集まったお金は、9,427円でした。

社会福祉法人宮崎県共同募金会から、お礼状が届きました。

赤い羽根共同募金へのご協力誠にありがとうございました。お寄せいただいた募金は、共同募金運動の趣旨を踏まえまして、大切に活用させていただきます。

ご協力、にありがとうございました。